

## 【全日制】令和7年度 第2学期終業式 校長式辞

皆さん、おはようございます。

まずは、こうして皆さんに「おはようございます」と声を掛け合えることを、大切にしたいと思います。以前にもお話ししたとおり、あいさつは「相手の存在を認める行為」だと、私は考えています。互いを認め合うことが、安心して過ごせる学校づくりの第一歩であり、それが互いのウェルビーイングにつながります。だからこそ本校では、「あいさつ」を学校生活の基本として、これからも大切にしていきたいと考えています。

今日で、令和7年度の第2学期が終了します。

長く、そして内容の濃い2学期でしたが、皆さん一人一人にとって、どのような学期だったでしょうか。

2学期は、学校生活の中でも、特行事や挑戦の多い学期です。

1年生は就業体験、2年生は修学旅行、3年生は進路決定に向けた受験などがありましたね。そのほかにも、各種検定や大会、日々の授業や部活動など、さまざまな場面がありました。

その一つ一つの場面で、皆さんには「自ら考え、判断し、行動する」経験を、着実に積み重ねてきました。

今年度、桐商が掲げている教育ビジョンの合言葉は、「SPARK for our Well-being！」です。これは、自分と周囲の Well-being のために、主体性や当事者意識をもって、レジリエンスを発揮できる力、という意味です。

2学期を振り返ると、この「SPARK」が、学校のあちこちで確かに灯っていたことを感じます。

昨日までの2日間にわたって行われた「KC スポーツマッチ」では、文化祭実行委員の皆さんを中心となり、企画を練り、実行してくれました。

もとを言えば、1年生の有志生徒が校長室を訪ねたところからはじまったことでした。

生徒自身が企画し、意見を出し合い、仲間と協力して形にしたことは、本当に素晴らしいことです。

当初は、今年度に文化祭を実施する可能性を模索してくれましたが、現実的には困難であると判断し、その代替として「KC スポーツマッチ」での企画へと切り替えました。

この判断と行動そのものが、まさにレジリエンスの発揮であったと言えるでしょう。

そして、その経験は、一人一人のウェルビーイングを高めるとともに、多くの人の心に「青春の1ページ」として深く刻まれたことだと思います。

また、思うような結果が出なくても、次に向けて努力を続けた部活動の姿も、レジリエンスの表れです。検定や資格取得、あるいは課題研究の授業において、企業や商店と協働しながら、企画に粘り強く取り組んだ姿も同様です。

一人一人にとって、うまくいったこともあれば、思い通りにいかなかったこともあったでしょう。

しかし、大切なのは「結果」だけではありません。

その過程で、何を考え、どう向き合い、次にどうつなげようとしたか。

うまくいかなかった後に、どう振る舞い、どう行動を変えたかが重要なのです。

これから迎える冬休みは、少し立ち止まって、自分自身を振り返る大切な時間です。ぜひ、次の三つを意識してみてください。

一つ目、

「自分はこの2学期で、何に挑戦したのか。」

二つ目、

「うまくいかなかったとき、自分はどう向き合ったのか。」

三つ目、

「3学期、そして2026年に向けて、新たな目標に向かい、何にチャレンジしていきたいのか。」

この振り返りが、皆さん一人一人の次の成長への“火種”、つまり SPARK になります。

3年生の皆さんにとっては、高校生活の総仕上げが近づいています。

新しい進路に向けて、不安や焦りを感じる人もいるかもしれません。

しかし、自分の歩んできた道を信じ、最後までやり切ってください。

桐商で身につけた力は、必ず次のステージで生きてきます。

1・2年生のさんは、これからが本当の意味での「自分づくり」の時間です。

失敗を恐れず、挑戦すること。

そして、仲間と支え合いながら成長することを忘れないでください。

最後になりますが、本校の施設改善に関する陳情にご協力いただき、誠にありがとうございました。

全日制PTA本部役員の皆さんを中心に、生徒とともに桐生市に対して陳情していただいた結果、桐生市議会教育民生協議会において「趣旨採択」となりました。

予算の都合もあり、すぐにすべてが実現するわけではありませんが、市議会議員の皆さんに本校の現状をご理解いただけたことを、大変ありがたく思っています。

生徒の皆さんにとって、保護者の皆さんの背中が、より大きく、頼もしく感じられたことだと思います。

そして今回の経験が、生徒の皆さん自身が社会や政治に関心をもつきっかけとなれば幸いです。

この場をお借りして、保護者の皆さん、生徒の皆さん、そして本校教職員の皆さんに、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

また、真夏の酷暑を受け、夏休みを延長し、令和8年度の2学期を9月1日始まりとすることを検討しています。正式に決まりましたら、改めてお知らせします。

さて、冬休みは、心と体を整える大切な期間でもあります。

家族とゆっくり過ごしたり、なかなか会えなかった人と会ったりする機会もあるでしょう。

健康管理と安全に十分注意し、充実した時間を過ごしてください。

そして、元気な姿で3学期の始業式に会えることを楽しみにしています。

以上で、終業式の挨拶とします。